

Support

<http://www.city.niigata.lg.jp/kosodate/gakko/index.html>



NO.8

令和6年3月18日

編集・発行

学校支援課 広報担当

～ 今年度の授業を振り返って ～

計画訪問、要請訪問等を通して、たくさんの優れた授業実践を拝見しました。大変ありがとうございました。

【成果】

- ◎主体的・対話的で深い学びの視点での授業改革
 - ・「学習課題、まとめ・振り返り」のある授業の定着
 - ・多くの授業で協働的に学び場を意識した授業展開

ICT端末の授業中の利活用率は、全国でもトップです。



主体的・対話的で深い学びに向けた授業改革について、令和5年度全国学力・学習状況調査の児童質問紙や学校質問紙の結果からも、本市の先生方が、この視点を大切にしながら、日々の授業改善に努めてくださっていることが成果として表れています。特に、これまで本市一体となって取り組んできた、「学習課題、まとめ・振り返り」のある授業はおおむね定着しているといえます。また、多くの授業で、協働的に学び場を意識した、授業展開に努めていただいたことが数値にも表れています。



～ 来年度の授業づくりの方向性 ～

- 各教科で目指す資質・能力を育成することを目的として、単元を通して主体的・対話的で深い学びの視点での授業改善を進める
- 学習の基盤的ツールとしてのICT端末の利活用を通して、情報活用能力の育成を図る
- これまでの「新潟市の授業づくり」の理念や考え方を踏まえ、「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」の視点での学習支援の理解を深めたり、工夫を行ったりしていく



令和6年1月に、左記の「新潟市授業づくりサポート」を作成しました。各校園の研究計画立案や、個々の授業改善の際にお役立てください。



総教センターHPに掲載↑
(L-gate、C4thでも！)

「令和5年度学校図書館活用推進事業」実践報告会を終えて

学校図書館活用推進校実践報告会が2月に行われました。

各推進校が、学校図書館の「読書センター」「学習センター」「情報センター」としての機能を生かし、情報活用能力の育成や探究的な学習に取り組んだ実践は、どれも参考となるものばかりです。ここで紹介する実践は、ほんの一例です。是非、推進校の実践が紹介されている新潟市HPにアクセスしてください。

- 学校図書館は、児童生徒の読書活動や児童生徒への読書指導の場である「読書センター」としての機能と、児童生徒の学習活動を支援したり、授業の内容を豊かにしてその理解を深めたりする「学習センター」としての機能とともに、児童生徒児童生徒や教職員のニーズに対応したり、児童生徒の情報の収集・選択・活用能力を育成したりする「情報センター」としての機能を有している。

28文科初第1172号「学校図書館の整備充実について(通知)」別添1「学校図書館ガイドライン」

【お知らせ】 学校図書館活用推進事業実施報告

新潟市HPに推進校の実践が載っています。

「新潟市」>「子育て・教育」>「学校教育」>「小学校・中学校」
>「教育課程」>「学校図書館活用推進事業実施報告」

令和元年度以降の推進校が作成した「学校図書館教育全体計画」

「学校図書館年間活用計画」「実施報告」を見ることができます。

※ 令和5年度活用推進校の実践は、令和6年4月中旬頃掲載予定です。



令和5年度学校図書館活用推進校の実践

令和5年度学校図書館活用推進事業では、小学校・中学校・特別支援学校・中等教育学校から、計35校が推進校として指定されました。

著作権意識を育てる ～「情報活用能力の育成」～

〈東新潟中学校・木戸小学校・

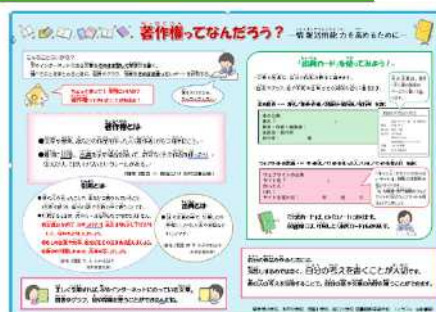
沼垂小学校・笹口小学校〉

レポート等を作成する際、出典を明らかにせず、すべて自分の作品をして発表する児童生徒が多いという「情報の取り扱い方」に課題があることが分かりました。そこで、著作権や情報モラルを守る意識を育成する活動に取り組みました。

★「著作権って何だろう?～情報活用能力を高めるために～」のポスター作成

★小中学校の教室、図書館にポスターを掲示

★自分の名前を付けて発表するレポート等の作品には必ず「出典カード」をつける。



本の出典
書名： _____
著者・作者・編集者： _____
出版社・発行所： _____
発行年： _____ 年

インターネットの出典
サイト名： _____
作った人： _____
URL： _____
サイトを見た日： _____ 年 月 日

分類のしくみに気付かせる ～「情報センター」～

〈木戸中学校・牡丹山小学校・竹尾小学校〉

単元で扱う分類を分かりやすく検索語一覧にした「キーワードくん」を作成しました。分類から内容を示す通常が表示とは逆の仕掛けをすることで、分類のしくみに気付かせたいと考えました。一覧に掲載する内容は、調べ学習でよく利用されるキーワードを、各校の実態に合わせて選定しました。

キーワード	数	分類
あそび	790	伝統工芸
SDGs	330	伝統文化
環境	519	点字
菊	620	統計
ことわざ	814	動物
米	610	年鑑
昆虫	486	ノンフィクション
		は



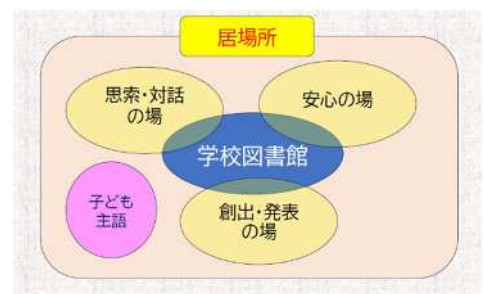
小中連携の様々な取組 各推進校での素晴らしい実践を参考にしてください

- ★ 小学生の中学校図書館訪問
- ★ 中学生による小学生への絵本の読み聞かせ
- ★ 読書活動の成果物（ポスター、紹介文、カード、POP等）の回覧・掲示
- ★ 「うちどく」の実施
- ★ 図書館便りの交換と紹介
- ★ 調べ学習における「これだけは身に付けたい情報活用能力」の確認
- ★ 郷土資料の共有

実践校の成果と課題より（一部抜粋）

- 貸出冊数・来室者数が増えた。
- 企画・掲示等を工夫し、図書館は楽しい場所だと認識された。
- 図書委員会を生かした新たな取組をすることにより、生徒の自治力と自己決定力を高める活動につながった。
- 学年が上がるほど、図書館を利用する時間がなかなかもてない。図書資料を活用した学習や朝読書等で、本に親しむ時間を確保していく必要がある。

学校図書館は、「思索・対話の場」「安心の場」「創出・発表の場」という3つの「居場所」として重要な役割を担っています。子どもを主語にした学校図書館の利活用が図られ、子どもたちの豊かな学びにつながるように、館長の役割を担う校長先生のリーダーシップの下、学校図書館の運営に取り組んでいただきたいと思います。



新聞の複数配備は進んでいますか？

学習指導要領では、新聞を教材として活用することが位置づけられています。こうした学習環境を整備するため、「学校図書館図書整備5か年計画」に新聞の配備が含まれています。

新潟市でも、小学校2紙、中学校3紙等の配備目標の達成を目指しています。



新聞コーナー